

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09010020

政策目標	1 はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1 農業の振興	事業優先度	A	
単位施策	1 土地基盤の充実	政策事務分類	1 単独自治事務(例規)	
事業名	営農用水施設維持管理事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	9 産業振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	営農用水施設数 5施設		#N/A	
事業目標	5施設維持	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	無	関係例規・法令名	有 雄武町営農、飲雑用水施設委託管理規則	
住民協働		関係個別計画名	無	

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容	・営農用水施設(上沢木・栄丘・共栄中雄武・音稲府・北幌内浄水場)の保守点検・整備等を行い、安定かつ良質な水の供給を図る。	・音稲府浄水場薬品設備等修繕工事 2,300千円 ・維持管理修繕 5施設 導水管・配水管路 700千円 ・雄武地区専用水道漏水調査 1,600千円 計 4,600千円	・音稲府浄水場薬品設備等修繕工事 1,950千円 ・音稲府浄水場沈殿池清掃委託業務 110千円 ・共栄浄水場機器点検委託業務 320千円 ・維持管理修繕 5施設 導水管・配水管路 720千円 ・雄武地区専用水道漏水調査 2,050千円 計 5,150千円	・音稲府浄水場機器点検委託業務 ・音稲府浄水場水質計器他部品交換 1,310千円 ・共栄浄水場機器点検委託業務 ・音稲府浄水水質計器他部品交換 1,090千円 ・維持管理修繕 5施設 導水管・配水管路 1,800千円 ・雄武地区専用水道配水管路改修工事 計 6,200千円	・音稲府浄水場機器点検委託業務 ・音稲府浄水場水質計器他部品交換 2,150千円 ・共栄浄水場機器点検委託業務 ・音稲府 水質計器他部品交換 907千円 ・維持管理修繕 5施設 導水管・配水管路 1,800千円 ・栄丘浄水場改修工事 2,733千円 計 7,590千円	・音稲府浄水場機器点検委託業務 ・音稲府浄水場水質計器他部品交換 1,378千円 ・共栄浄水場水質計器他部品交換 617千円 ・上沢木浄水場水質計器点検業務 1,111千円 ・維持管理修繕 5施設 導水管・配水管路 2,083千円 ・共栄浄水場取水施設改修工事 1,741千円 ・漏水調査 346千円 計 7,276千円	
	事業費(千円)	30,816	4,600	5,150	6,200	7,590	7,276
計 画 事 業 費	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	30,816	4,600	5,150	6,200	7,590	7,276
実 績 事 業 費	事業費(千円)	35,671	6,733	6,138	8,829	6,233	7,738
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	432			432		
一般財源	35,239	6,733	6,138	8,397	6,233	7,738	
関 連 事 項	特定財源の名称	【評価・実績】					
		(実施内容等) 音稲府浄水場薬品設備等修繕工事 雄武地区専用水道漏水調査 各施設配水管路漏水修理 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 音稲府浄水場薬品設備等修繕工事 音稲府浄水場沈殿池清掃委託業務 共栄浄水場機器点検委託業務 雄武地区専用水道漏水調査 各施設配水管路漏水修理 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 音稲府浄水場攪拌設備更新工事 共栄・中雄武浄水場ろ過設備更新工事 雄武地区専用水道配水管路改修工事 共栄・中雄武浄水場濾過槽修繕工事 音稲府浄水場機器点検委託業務 音稲府浄水場沈殿池清掃委託業務 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 音稲府浄水場計器点検委託業務 共栄浄水場機器点検委託業務 音稲府浄水場水質計器点検委託業務 栄丘浄水場改修工事 共栄浄水場水質計器点検委託業務 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 音稲府浄水場機器点検委託業務 音稲府浄水場水質計器点検委託業務 共栄浄水場水質計器点検委託業務 上沢木浄水場水質計器点検業務 共栄浄水場取水施設改修工事 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	5施設	5施設	5施設	5施設	5施設
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	146%	119%	142%	82%	106%
	全体達成率	22%	42%	70%	91%	116%	
	備考欄						

事業名	営農用水施設維持管理事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	農地整備係長	苫米地 幸二

様式1  
平成29年度実施  
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	営農用水受益者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	浄水場の稼働率								
【抱える課題やニーズは】	施設の老朽化等による機器の故障及び浄・配水機能の低下	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	安定した施設・機器の稼働による水の供給	① 浄水場の稼働率	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>100%</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>100%</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	100%	実績値	100%	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	100%										
実績値	100%										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	安定かつ良質な水の提供	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	〇〇	実績値	〇〇	達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成29年度										
目標値	〇〇										
実績値	〇〇										
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	機器等点検の委託	機器の不良箇所早期発見のため、機器点検を委託し、浄水機能を低下することなく安定した水の供給を図った。									
	機器設備の更新	点検等により見つかった不良箇所や老朽化が著しい機器・設備等の更新を行い安定した浄水場の運営を図った。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	営農用水及び飲雑用水として利用されており、施設(機器)の安定した稼働が必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	機器等の不具合による施設機能の低下等はなく、安定した稼働が図られており、適切に水の供給が行われている。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成	
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	点検により機器の状態を把握することができ、更新及び修繕においては、最小限の定期的な更新及び修繕等が行われており、効率的に進めることが出来ている。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	営農用水の維持管理費は、各地域の水道利用組合が負担しており、受益者負担があることから公平と判断する。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
致命的な機器の故障などによる営農用水施設稼働停止等は発生しておらず、適切な施設の維持管理により、安定かつ良質な水の提供が行えていることから、今後も計画どおり事業を進めることが必要である。		

今後の展開方向  
(Action)

継続/現状維持		
地域内の営農用水及び飲雑用水の確保は必要不可欠であり、適切な維持管理を行う上で今後も継続して進める必要がある		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止